

ダイヘングループ第5期環境自主行動計画 2018年度活動実績

会社目的	ステージ	方針	2018年度目標	2018年度年活動結果	2018年度活動内容	自己評価	関連するSDGs
みんなの幸せ同時達成	マネジメント	環境経営の推進	・ISO14001：2015年版の維持、改善	2015年版更新	・内部監査：6月4日～7月25日 ・更新審査：7月30日～9月10日（10月4日 2015年版登録更新） ・内部監査員への教育を実施	○	   
		グリーン調達	・お取引先様と環境貢献を拡大するグリーン調達の推進（折引き基本契約先の）	100%の会社と活動	・24社の環境活動を確認（合計117社 100%） ・ECODUCEの運用開始	○	
		環境リスクの低減	・環境事故ゼロ 環境事故： 自社または第三者に対し環境（土壌、水質等）に関する損害を与える事故および自然環境に重大な影響を及ぼす事故	環境事故ゼロ	・全事業所、工場にて緊急事態対応訓練を実施 ・低濃度PCB機器の処理を実施	○	
	プロダクツ	環境配慮製品の創出	・新製品における環境配慮製品認定製品の割合 90%以上	認定率 90.0%	・認定製品数：27機種 （配電7、大形3、産電2、溶接4、FA4、プラズマ3、クリーンロボット4）	○	      
		環境配慮製品の拡販	・環境配慮製品事業売上構成比率 60%以上	構成比率 59.3%	・累計環境配慮製品数：スーパーエコ製品 19、エコ製品 269 ・環境配慮製品売上高：65,834百万円 全製品売上高：111,095百万円	△	
		顧客における価値の創出	・環境配慮（省エネ）製品によるCO <sub>2</sub> 排出5万t/年削減	4.5万t	・対象省エネ製品の拡充（CO <sub>2</sub> 削減貢献量：45,004t）	△	
		再資源化の推進	・新製品における再資源化可能率の把握（開発製品の100%）と目標設定	現状把握	・各事業部にて目標を設定	○	
	プロセス	地球温暖化防止	・CO <sub>2</sub> 排出量原単位をを2010年度比43%削減（事業所・物流）	削減率 34.6%	・生産自動化、効率化 ・LED照明、省エネ機器への更新 ・CO <sub>2</sub> 排出量原単位：0.151t-CO <sub>2</sub> /百万円（CO <sub>2</sub> 排出量[総量]：21,616t-CO <sub>2</sub> ）	△	      
		生物多様性保全	・水使用原単位を2010年度比43%削減 ・生物多様性保全の取り組みの推進（事業所毎）	削減率 42.3%	・検査用冷却水循環システムを導入 ・塗装廃水回収設備の運用 ・地域コミュニティ主催の河川清掃活動 ・水使用原単位：1.02m <sup>3</sup> /百万円	△	
		廃棄物削減	・最終処分率 0.13%	処分率 0.137%	・分別の強化、徹底 ・有価物化の推進 ・木屑廃棄量の削減 ・通い箱の使用 ・国内事業所廃棄物最終処分率：0.137%（廃棄物排出量[有価物除く]：993.8t）	△	
		大気汚染防止	・VOC大気排出量原単位を2010年度比50%削減	削減率 40.0%	・品質改善 ・塗装の標準化 ・有機物拡散防止装置の運用 ・VOC大気排出量原単位：0.70kg/百万円（VOC大気排出量推定[総量]：99,949kg）	△	